



るうてる

箱崎群教会共同体版

—月報 メッセージと証し—

発行 日本福音ルーテル箱崎教会

代表者 牧師 和田 憲明

〒812-0053 福岡市東区箱崎 3-32-3

TEL (092) 641-5440 / FAX (092) 641-5480

メールアドレス wada@jelc.or.jp

箱崎教会・恵泉幼稚園 <http://www.jelc.or.jp/hakozaki>

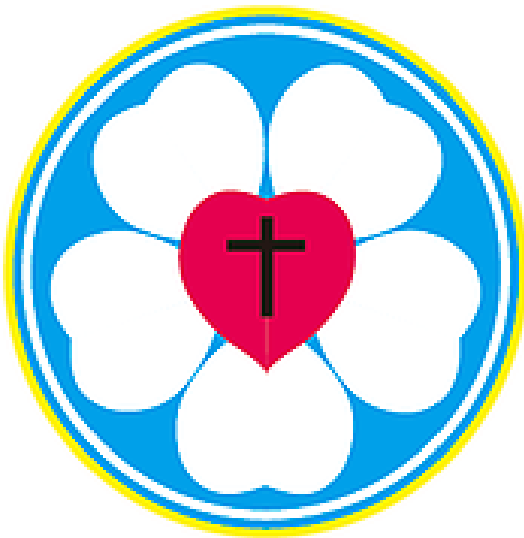
聖ペテロ教会・奈多愛育園 <http://nata.aiikuen.net/>

CLICK

ひとつのことを主に願い、それだけを求めよう。

(『聖書』詩編27章4編/旧約聖書P857)

礼拝堂で — あのマークなあに？



礼拝堂に入るとステンドグラスの輝きが目に入る。あのマークなあに？に、答えたい。

【1530年、マルティン・ルターの手紙より】

「これは、私の神学の目印です。第一は十字架です。それは、自然の色をした心臓の中に黒く描かれています。これによって私たちは自ら、十字架につけられた方を信じる信仰が私たちを救うことを思い起こしたいのです。なぜなら、人が心から信じるならば、義とされるからです。これが黒い十字架であるというのは、死のしるしであり、痛みを与えるからです。

しかし、心臓が自然の色をしているのは、本性がだめなのではありません。十字架は殺すためではなく、生かすためにあります。義人は信仰によって、それも十字架につけられた方を信じる信仰によって生きるのです。この心臓は白いバラの真ん中にあります。信仰は喜びと慰めと平和を与えることを示しています。それはこの世が与える平和や喜びとはちがいます。だから、バラは赤くなく、白なのです。白は霊と天使の色だからです。このバラは空色の地の中にあります。霊と信仰における喜びは、やがて到来する天の喜びの始まりです。今すでにその喜びの中に招かれており、希望によって与えられていますが、まだ完全には明かにされていません。その地のまわりには金色の輪があります。それは、救いが天では永遠に続くことを示しています。金は最高の、高価な金属だからです」。



黒い十字架がついた
赤いハート

死んでよみがえった
キリストへの信仰



白い薔薇

この世を超えた
喜び 慰め 平和



空色

天の喜びの始まり



金色の輪

永遠にして
高貴な救い

「薔薇の上に置かれたキリスト者の心臓は十字架の真下にあるとき脈打つ」

今回は 女性の会担当の「証し」(神さまの自身への働きかけ)を書いていただきました おわかちします (わ)

2020年世界祈祷日

M・F

毎年3月第1金曜日「世界祈祷日」があります。今年は3月6日金曜、キリスト教会館で行われます。例年福岡地区で約40教会、約200名が集います。箱崎教会は、毎年5~6名の女性会員と牧師先生が参加しています。(因みにルーテル教会は牧師先生が参加されますが、他は当番教会の牧師先生が見えるだけです)。

世界的には世界祈祷日国際委員会があり、日本では「日本キリスト教協議会(NCC)女性委員会世界祈祷日事務所」が「日本基督教団エパタ教会」にあります。

毎年、世界の一つの国を選びその国の人たちのことを学びます。今年はアフリカのジンバブエですが、2016年はキューバ、2017年はフィリピンでした。3月第1金曜日、世界中の女性たちが朝から晩まで一つの国のことについて神様に祈りを捧げるのは、何と素晴らしいことでしょう。同時に、福音書のなかの一節を学びます。今年は、ジンバブエからのメッセージ「起き上がりなさい、床をかついで歩きなさい」(ヨハネ福音書5章2~9a節)です。讃美歌も幾つか歌います。当番になったら大変だろうなあ、と例年思っていたのですが、今年と来年、渡辺通教会と私たちが当番を担うことになりました。受付、司会、献金の取りまとめ、冊子の朗読などの仕事があります。

ジンバブエはアフリカ南部に位置し、人口約1300万人、16の公用語のある国です。冊子に「ジンバブエからの手紙」がありますので、一部分転載して分かち合いたいと思います。「これは私たちが正義を求める道筋を、世界の人たちに知って欲しい物語です。ジンバブエには多様な人々がいて、長い歴史があります。グレート・ジンバブエ帝国の頃から今日まで、お伝えしたいことが沢山あります。私たちは、まず植民地支配から独立するために闘ってきました。その後、住民の多数派グループが政府を樹立するためにも闘ってきました。けれどもこれまでの国政選挙では、政治的な暴力に直面して来ました。それぞれの立場の人々が、真実と和解のプロセスへ努力をしましたが、予想以上に時間がかかってしまいました。武力闘争によるトラウマがいまだにジンバブエ社会に影響を及ぼしているのです」。

「2017年からジンバブエでは政治的に重大な転換が起こっています。エキューメニカルなキリスト教の教派・団体は、平和的な政権移行のために積極的に意識を高めようとしています。2018年の国政選挙には、若者やはじめて投票する人々が多数参加しました。その後も緊張は続きましたが、混乱するこ

となく投票は行われました。私たちは、平和を作りだす者と成れるように祈り学び、ジンバブエの和解のために努力を続けています。」

「私たちの共同体には多くの失業者がいます。地方では、多くの世帯の家計が女性の肩にかかっていますが、家族を養う手立てがありません。夫たちは、仕事を求めて都会や炭鉱に出て行き、若い男女は、近隣の国や海外に移住しました。離散したジンバブエの人々は、世界中に起きている移民に対する反感に直面し、彼等の生活はますます困難になっているのです。「この国には沢山の問題がありますが、私たちはジンバブエ人であることに誇りを持って生きるように変わることが出来ます。たとえ利己主義や家庭内暴力がはびこっていても、私たちは地域に根付いた文化と、深い絆で結び付いた家族を大切にしています。男女平等に対する意識と運動が広がり、今ではジェンダーによる暴力から女性を守る法律もあります」。「特別な支援を必要とする障害のある子供たちの世話は、女性たちだけでしています。自閉症の子供たちの進学率は極めて低いです。HIV（エイズ）で両親を失った多くの子どもたちの生活は、自分たちで守らなければなりません。社会的支援を必要としている人々が大勢います。公共サービスが良くなり、教育と職業訓練と経済が持続的に発展することを私たちは求めています」。

「ジンバブエの人口の大半はキリスト教徒です。私たちはいつも教会と国とが誠実であることを祈っています」。「先に歩んだキリスト者女性たちのように、私たちももっと活動したいと思っています。彼女たちは、女性や子供たちの求めに応えたいと強く願ってきました。神の恵みにより、私たちも彼女たちに習って懸命にその道を歩んでいます」。

ジンバブエの人々との連帯のために一人ひとり熱い祈りを捧げましょう。

.....

— 礼拝にご参加できます —

聖ペテロ教会：毎週土曜日 10：30～11：30 【第1（土）をのぞく】

箱崎教会：毎週日曜日 10：30～11：30

- ★ ルーテル教会の「歌う礼拝」(J・Sバッハも生み出した)を体験してみませんか
※「ルーテル」は宗教改革者マルティン・ルターのドイツ語読み
- ★ 礼拝は、いつでも（一度だけでも）、どなたでも（信徒でなくとも）自由にご参加できます
- ★ 子どもたちには「祝福」や「こどもへのおはなし」がごございます
- ★ 礼拝の見える隣の部屋を安心してご使用できます【エアコン・音響完備】
- ★ ご不明な点は気軽に牧師までおたずねください